

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 19-009)

1 ソロモン諸島野党議員が裁判所に提出した首相の法的有効性を求める訴えが裁判所によって否決される

[原文](#)

(27 May 2019, Radio NZ)

2 「ソロモン諸島は、中国との提携による経済的有利性は認めるも、強大で支配的な中国と取引する準備はできていない」と初代首相の息子でソガバレ首相の対立候補であったケニロレア Jr 議員が発言

[原文](#)

(27 May 2019, PACNews)

3 【論説】太平洋島嶼国の中で台湾を承認する国々が、中国との国交を樹立しないようにするため、(国内選挙で再選した) オーストラリア首相がソロモン諸島を訪問予定(オーストラリア首相は、太平洋は同国の戦略的展望において、最前線であり中心であると文書で説明)

[原文](#)

(27 May 2019, Reuters)

4 「マレーシアは、違法に輸入されたコンテナ(3,000 トンのプラスチックごみ)を輸出国に返却する。輸出者は虚偽の申告をしており、また、マレーシア国内の関係者が関与している。」と同国環境担当大臣が発言

[原文](#)

(28 May 2019, Channel News Asia)

5 中国首相がバヌアツ首相と北京で会談し、一帯一路構想に基づく合弁ビルディング建設、バヌアツ北部の島の小港湾及び道路建設に向けた実現可能性調査研究等を含む二国間協力協定に合意

[原文](#)

(28 May 2019, ECNS)

6 台湾は、キリバスの国会議員の選挙区及び選挙区ごとの議員定数の見直しを支援(約 26,697US\$ の小切手を供与)

[原文](#)

(29 May 2019, PACNews)

7 アメリカは、イラン産石油を輸送し、香港に寄港するタンカーに警戒するよう、香港に対し警告（同タンカーに支援する企業はアメリカによるイランに対する制裁に違反するため）

[原文](#)

(29 May 2019, Business Times)

8 GCF（Green Climate Fund）により支援を受けた先端技術を用いた航空測量により、ツバルが海面上昇に対応するために必要な広範囲の地図データが入手できる見込み

[原文](#)

(30 May 2019, Radio NZ)

9 アメリカ内務省次官は、同国大統領とパラオ大統領との会談後、パラオに対し 2019 年度の技術支援プログラムとして、約 120 万 US ドルを無償支援することを表明（パラオの航行援助移設の改良に約 53 万ドルを支援）

[原文](#)

(31 May 2019, Pacific Note)

10 「アメリカとミクロネシア 3 国大統領の会談で、気候変動問題が別の角度（気候変動による影響が、IUU 漁業、パラオの港湾の改良、ペリリュー島等の飛行場に及ぶ）から議論された」とパラオ大統領が報道関係者に説明

[原文](#)

(31 May 2019, Island Times)

※以下のIsland Timesは、時間帯によってアクセスできない場合がございます。

その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試しください。

11 ナウル協定漁業大臣会合がパラオで開催され、マグロ資源の保護及び管理方法について議論

[原文](#)

(31 May 2019, Island Times)

12 「パラオは、同国の国家海洋保護法の施行後、沖縄県の延縄漁船の同国 EEZ 内での操業要請に関して、日本とパラオとの関係を考慮し、検討したい」とパラオ大統領が発言（国家海洋保護法施行後は、同国の EEZ の 80%は禁漁となり、残りの 20%の地元漁業者向けの海域での、操業について検討される見込み）

[原文](#)

(31 May 2019, Island Times)

【パプアニューギニア首相交代関連】

13 パプアニューギニアの現首相が辞職し、後任に首相職を引き継ぐことを表明

[原文](#)

(26 May 2019, Radio NZ)

14 「パプアニューギニアのジェームス・マラペ新首相は、国を取り戻し、国民が経済的に独立できるようにしたい」と同国議会で初演説

[原文](#)

(29 May 2019, PACNews)